

教科	保健	学年	6
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準
3章 病気の予防	8	病気の予防に関する課題を見つけ、よりよい解決に向けて考える活動を通して、病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐこと、病原体に対する体の抵抗力を高めること、および望ましい生活習慣を身につけることが必要であること、また、喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は健康を損なう原因となること、更に、地域において保健に関わるさまざまな活動が行われていることなどを理解できるようにする。	(知・技) 病気の予防について理解している。 ・病気は、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境が関わり合って起こることを理解している。 ・病原体が主な要因となって起こる病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高めることが必要であることを理解している。 ・生活習慣病など生活行動が主な要因となって起こる病気の予防には、適切な運動、栄養の偏りのない食事をとること、口腔の衛生を保つことなど、望ましい生活習慣を身につける必要があることを理解している。 ・喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、健康を損なう原因となることを理解している。 ・地域では、保健に関わるさまざまな活動が行われていることを理解している。 (思・判) 病気を予防するために、課題を見つけ、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。 (態度) 病気の予防の大切さに気づき、病気の発生要因や予防の方法についての学習に進んで取り組もうとしている。